

東京医科歯科大学大学院医歯学総合研究科 統合感染症学分野
2022 年度年報

統合臨床感染症学分野 スタッフ (2022 年度)

氏名	職位	職種	勤務期間
具 芳明	教授	医師	2021 年 4 月～
田頭 保彰	助教 (～2022 年 7 月) 講師 (2022 年 8 月～)	医師	2021 年 6 月～
栗田 崇史	助教	医師	2022 年 1 月～
井手 聡	助教	医師	2022 年 4 月～
縣 智香子	特任研究員	看護師	2022 年 4 月～
坂口 みきよ	特任研究員	看護師	2022 年 9 月～
船田 慧里子	事務助手 (医局秘書)		2021 年 4 月～

研究業績

英語論文

1. Nomoto H, Saito H, Ishikane M, Gu Y, et al. First nationwide survey of infection prevention and control among healthcare facilities in Japan: impact of the national regulatory system. *Antimicrob Resist Infect Control*. 2022; 11(1): 135.
2. Kusama Y, Miyahara M, Ishikane M, Suzuki K, Gu Y, et al. Physician practices in the diagnosis and treatment of infectious diseases in home care settings: A questionnaire study. *Glob Health Med*. 2022; 4(5): 268-272.
3. Nomoto H, Ishikane M, Gu Y, et al. Nationwide descriptive epidemiological study of patients with COVID-19 evacuated from Wuhan, China, to Japan from January to February 2020. *Jpn J Infect Dis*. 2022; 76(1): 20-26.
4. Saito N, Kitazawa J, Horiuchi H, Yamamoto Y, Kimura M, Inoue F, Matsui M, Minakawa S, Itoga M, Tsuchiya J, Suzuki S, Hisatsune J, Gu Y, et al. Interhospital transmission of vancomycin-resistant *Enterococcus faecium* in Aomori, Japan. *Antimicrob Resist Infect Control*. 2022; 11(1): 99.
5. Hongo M, Harada Y, Shizumu T, Gu Y. Acute cytomegalovirus infection in a 61-year-old woman. *Can Med Assoc J*. 2022; 194(32): E1109-E1111.

6. Ishibashi N, Pauwels I, Tomori Y, Gu Y, et al. Point Prevalence Surveys of Antimicrobial Prescribing in a Non-Acute Care Hospital in Saitama Prefecture, Japan. *Can. J. Infect. Dis. Med. Microbiol.* 2022; 2022: 2497869.
7. Sako A, Gu Y, Masui Y, et al. Prescription of anti-influenza drugs in Japan, 2014-2020: A retrospective study using open data from the national claims database. *PloS one.* 2023; 18(10): e0291673.
8. Ota Y, Prah I, Mahazu S, Gu Y, et al. Novel insights into genetic characteristics of bla_{GES}-encoding plasmids from hospital sewage. *Front Microbiol.* 2023; 14: 1209195.
9. Sasaki Y, Yano M, Umehara A, Tagashira Y. Impact of coronavirus disease 2019 (COVID-19) pandemic on antimicrobial consumption and antimicrobial resistance at a small, local hospital in Japan. *Antimicrob Steward Healthc Epidemiol.* 2022; 2(1): 324.
10. Tagashira Y. Effect of discontinuing ongoing education and postprescription feedback on antimicrobial prescriptions at discharge from the emergency department. *Antimicrob Steward Healthc Epidemiol.* 2022; 2(1): 19.
11. Kubota Y, Hase R, Kurita T, et al, A review of four cases of COVID-19 medically evacuated by ambulance jet from Asian countries to Japan: Importance of strict infection control measures against multidrug-resistant organisms. *Glob Health Med.* 2022; 4(3): 197-200.
12. Noguchi A, Kurita T, Matsuzawa K. Clinical features of atlantoaxial involvement in patients with rheumatoid arthritis using 18F-fluorodeoxyglucose-positron emission tomography with computed tomography. *Clin Rheumatol.* 2023; 42(7): 1875-84.
13. Suzuki M, Hayakawa K, Asai Y, Matsunaga N, Terada M, Ohtsu H, Toyoda A, Takasaki J, Hojo M, Yanagawa Y, Saito S, Yamamoto K, Ide S, et al. Evaluation of the Detection of Pathogens in Hospitalized Patients with COVID-19 at a Tertiary Hospital in Japan. *Jpn J Infect Dis.* 2022; 75(4): 419-22.
14. Motohashi A, Yamamoto K, Mezaki K, Moriya A, Kurokawa M, Oki H, Ando H, Isaka E, Usami A, Ide S, et al. Negative Results of Nucleic Acid Amplification Tests for SARS-CoV-2 in Clinical Practice May Vary among Six Molecular Assays in Patients with COVID-19. 2022; 75(3): 309-313.
15. Ide S, Kurozumi A, Takeshige A, Shimomura A, Watanabe R, Inagaki T. Fasciitis of the lower leg after COVID-19 vaccination. *IDCases.* 2022; 28: e01475.
16. Nomoto H, Yamamoto K, Isaka E, Miyazato Y, Suzuki T, Maruki T, Yamada G, Kamegai K, Akiyama Y, Ide S, et al. Potential usage of anterior nasal sampling in clinical practice with three rapid antigen tests for SARS-CoV-2. *J Infect Chemother.* 2023; 29(1): 15-19.
17. Ide S, Ishikane M, Aoyagi K, Ono A, Asai Y, Tsuzuki S, Kusama Y, Gu Y, et al. Investigation of oral macrolide prescriptions in Japan using a retrospective claims

database, 2013-2018. PloS one. 2023; 18(6): e0287297.

18. Sakaguchi M, Aminaka M, Nishioka M. The roles of bedside nurses in Japan in antimicrobial stewardship. Am J Infect Control. 2023; 51(1): 48-55.

日本語論文

1. 具 芳明：【COVID-19 パンデミック Up-To-Date】 COVID-19 パンデミックに伴う感染症発生動向の変化. 日本内科学会雑誌. 2022; 111(11): 2232-2238.
2. 具 芳明：医療機関でのクラスター対応. 日本消化器病学会雑誌. 2022; 119: A424.
3. 具 芳明：医学と医療の最前線 薬剤耐性(AMR)対策アクションプラン 2016-2020 の振り返りと今後. 日本内科学会雑誌. 2022; 111(8): 1620-1626.
4. 葉山 裕真, 井手 聡, 原 久男, 忽那 賢志, 大曲 貴夫, 廣井 透雄. 領域横断:with コロナ時代の超音波 COVID-19 における心筋傷害の評価. 超音波医学. 2022; 49(Suppl): S407.

学会発表

国際学会発表

1. Gu Y：Activities for Antimicrobial Stewardship in Tokyo Medical and Dental University Hospital. Thailand and Japan Bilateral Joint Seminars on Antimicrobial Resistance. 2022年12月21日

国内学会発表（筆頭のみ）

1. 具 芳明：薬剤耐性(AMR)対策のこれまでとこれから. 第70回日本化学療法学会 教育講演7. 2022年06月04日
2. 具 芳明：COVID-19 パンデミックが AMR 対策に与えた影響. 第70回日本化学療法学会総会教育セミナー4. 2022年06月04日
3. 具 芳明：AMR 対策と地域連携 ～ポストパンデミックを見据えて～. 第37回日本環境感染学会総会・学術集会シンポジウム13. 2022年06月18日
4. 具 芳明：COVID-19のこれまでとこれから. 第448回日本小児科学会京都地方会. 2022年12月04日
5. 田頭 保彰：Nocardia 症の現状とピットフォール. 日本臨床微生物学会 シンポジウム17. 2023年02月05日
6. 縣 智香子：事例判定 CAUTI. 第37回日本環境感染学会総会・学術集会. 2022年06月18日

報告書など

1. 具 芳明：クラシック音楽演奏・鑑賞にともなう飛沫感染リスク検証実験報告書. コロ

- ナ下の音楽文化を前に進めるプロジェクト. クラシック音楽公演運営推進協議会. 一般社団法人日本管打・吹奏楽学会. 2022年08月20日
2. 具 芳明: 新型コロナウイルス感染症自宅療養者向けハンドブック ~感染を広げないために~. 東京 iCDC 専門家ボード. 2022年08月21日
 3. 具 芳明: 高齢者施設・障害者施設の新型コロナウイルス感染対策事例集. 東京 iCDC 専門家ボード. 2022年10月21日
 4. 具 芳明: 声楽・合唱における飛沫感染リスク検証実験報告書. コロナ下の音楽文化を前に進めるプロジェクト. クラシック音楽公演運営推進協議会. 一般社団法人日本管打・吹奏楽学会. 2022年12月20日

書籍など出版物

1. 具 芳明: 新型コロナウイルス (COVID-19) ワクチンの現状と今後. 長野県薬誌りんどう. 2022; 561: 13-15.
2. 具 芳明: 今日も明日も AMR 対策(第 27 回) 2021 年の抗菌薬販売量、そして診療報酬改定. J-IDEO. 2022; 6(3): 472-474.
3. 具 芳明: 今日も明日も AMR 対策(第 28 回) 新規抗菌薬開発のビジネスモデルの変化. J-IDEO. 2022; 6(4): 698-700.
4. 具 芳明: 今日も明日も AMR 対策(第 29 回) 2022 年 G7 エルマウ・サミットでの AMR 対策の議論. J-IDEO. 2022; 6(5): 836-838.
5. 具 芳明: 今日も明日も AMR 対策(第 30 回) 薬剤耐性対策推進月間 2022. J-IDEO. 2022; 6(6): 976-977.
6. 具 芳明: 今日も明日も AMR 対策(第 31 回) 日本が AMR 対策において国際社会で果たすべき役割. 2023; 7(1): 130-133.
7. 具 芳明: 今日も明日も AMR 対策(第 32 回) 抗菌薬のリバイバル. J-IDEO. 2023; 7(2): 233-235.
8. 具 芳明: 薬剤耐性(AMR)対策のこれまでとこれから. Up-to-date 子どもの感染症. 2022; 10(1): 40-43.
9. 田頭 保彰:【どうする!? 突然の感染症対応-外来患者も入院患者も】COVID-19 の施設内感染対策. 内科. 2022; 130(6): 1131-1136.
10. 具 芳明: 今日の治療指針 : 私はこう治療している. 医学書院. 2023 年 1 月 23 日
11. 具 芳明: 【ポストコロナ時代の感染症診療】(第 V 章)ポストコロナ時代に重要な薬剤耐性菌・微生物 薬剤耐性(AMR)対策のこれまでとこれから. 診断と治療. 2023; 111(Suppl.): 306-310.
12. 栗田 崇史: Priority Pathogen List (PPL)に取り上げられる耐性菌:カルバペネム耐性腸内細菌目細菌. 臨床と微生物. 2023; 50(1):
13. 井手 聡:【リンパ節腫大の診療-明日からの診療に役立つリンパ節腫大の知識】リンパ

節腫大の診察法と代表的な疾患群 組織球性壊死性リンパ節炎(菊池病)の診療. Medical Practice. 2022; 39(4): 541-545.

14. 縣 智香子: 写真でわかる 看護現場で行う医療安全行動 アドバンス. インターメディアカ. 2022;

講演・講習会・研究会

1. 具 芳明: コロナ時代の薬剤耐性 (AMR) 対策と感染症診療のロジック. 石巻赤十字病院院内 Web 研修. 2022 年 05 月 20 日
2. 具 芳明: 外来での抗菌薬適正使用. 令和 4 年度感染制御専門薬剤師講習会 (第 1 回 Web) . 2022 年 05 月 28 日
3. 具 芳明: AMR 対策アクションプランの成果と今後の課題. メディカル・サイエンスセミナー. 2022 年 07 月 11 日
4. 具 芳明: コロナ後の感染症の診断と治療. 三郷市医師会講演会. 2022 年 09 月 21 日
5. 具 芳明: 薬剤耐性 (AMR) 対策と抗菌薬適正使用. 東京都立墨東病院 ICT/AST セミナー. 2022 年 09 月 26 日
6. 具 芳明: 感染症から未来を守る ～コロナだけではない感染症の話～. 一般社団法人全国国立大学附属学校 PTA 連合会 PTA 研修会 第 13 回全国大会. 2022 年 09 月 30 日
7. 具 芳明: AMR 対策と抗菌薬適正使用. 佐久感染症セミナー. 2022 年 10 月 08 日
8. 具 芳明: COVID-19 の感染対策 -新しい波に備える-. 長野県民医連医療安全推進者養成講座. 2022 年 10 月 15 日
9. 具 芳明: 医療機関・福祉施設におけるアウトブレイク時の対応. 東京都健康安全研究センター 令和 4 年度実地疫学調査研修. 2022 年 10 月 17 日
10. 具 芳明: COVID-19 パンデミックにおける抗菌薬適正使用. 千代田区耳鼻咽喉科医会. 2022 年 10 月 20 日
11. 具 芳明: 新型コロナウイルス感染症を踏まえた院内感染対策. 東京都医療人材登録データベース登録者向け研修. 2022 年 11 月 09 日
12. 具 芳明: パンデミック時代の院内感染対策の考え方. 東京都眼科医会 第 33 回医療従事者講習会. 2022 年 11 月 19 日
13. 具 芳明: 新型コロナウイルス感染症のこれまでとこれから. 東京医科歯科大学医師会 第 34 回市民公開講座. 2022 年 11 月 23 日
14. 具 芳明: AMR 対策のこれまでとこれから. 感染症 Virtual Meeting. 2022 年 11 月 29 日
15. 具 芳明: Global-PPS の意義. Global-PPS annual meeting. 2022 年 12 月 17 日
16. 具 芳明: 薬剤耐性 (AMR) 対策のこれまでとこれから. 令和 4 年度いばらき予防医学プラザ特別講演会. 2023 年 01 月 13 日
17. 具 芳明: 日本と世界での AMR. 集中治療スタッフのための感染対策セミナー. 2023 年

01月28日

18. 具 芳明:多職種で取り組む薬剤耐性(AMR)対策. 茨城県立中央病院院内感染対策講演. 2023年02月08日
19. 具 芳明:感染症対策と地域連携～ポストパンデミックを見据えて～. 日本赤十字社北海道東北ブロック感染管理ネットワーク研修. 2023年02月22日
20. 具 芳明:COVID-19のこれまでとこれから. 東京工業大学化学生命科学研究所安全衛生講演会. 2023年02月24日
21. 具 芳明:抗菌薬適正使用の考え方. 第411回ICD講習会. 2023年03月18日
22. 具 芳明:薬剤耐性(AMR)対策のこれまでとこれから. Nakatsu 抗菌薬適正使用研究会. 2023年03月22日
23. 栗田崇史:「膠原病診療で注意したい感染症」. 若手医師のための膠原病セミナー. 2022年10月27日
24. 栗田崇史:「実症例から探るピットフォール vol.1 ～膠原病と感染症の2軸の視点から～」. Medii 匿名参加型セミナー【オンライン】. 2022年11月15日
25. 栗田崇史:「教科書に載っていない膠原病診療シリーズ Vol.9 見逃し症例から学ぶ～膠原病治療中の感染症対応～」. Medii Zoom ウェビナー【オンライン】. 2023年03月09日
26. 縣 智香子:施設内の環境整備. 2022年度 東京都障害者支援施設等の新型コロナウイルス感染防止対策【オンデマンド研修】. 2022年09月配信
27. 縣 智香子:施設での感染予防策の留意点. 公益社団法人東京都看護協会 2022年度東京都障害者支援施設等の新型コロナウイルス感染防止対策【オンデマンド研修】. 2022年09月配信
28. 縣 智香子:新型コロナウイルス感染症の感染対策. 新型コロナウイルス感染症の感染対策. 2022年12月04日
29. 縣 智香子:医療器具関連感染予防策. 公益社団法人東京都看護協会 令和4年度東京都感染対策リーダー養成研修. 2022年12月～2023年1月配信
30. 縣 智香子:サーベイランス. 公益社団法人東京都看護協会 令和4年度東京都感染対策リーダー養成研修. 2022年12月～2023年01月配信
31. 縣 智香子:保育所の感染対策. 日本幼少児健康教育学会第103回幼少児健康教育セミナー. 2023年01月26日
32. 坂口みきよ:中野区保健所「コロナ高齢者施設向け研修」 オンライン. 2022年09月08日
33. 坂口みきよ:東京都健康安全研究センター 令和4年度 実地疫学調査研修「薬剤耐性菌の院内感染対策」. 2022年09月15日

社会貢献活動

1. 具 芳明：COVID-19（新型コロナウイルス感染症）に伴う外来がん薬物療法を受ける患者・家族への看護実践の手引き（第 2.0 版）. 一般社団法人 日本がん看護学会. 2022 年 12 月 14 日
2. 具 芳明：Self-Isolation Handbook for COVID-19 Patients. Tokyo iCDC Expert Board. 2023 年 01 月 21 日
3. 具 芳明：2023 年 G7 に向けたグローバルヘルスに関する提言. 東京大学未来ビジョン研究センター. 2023 年 03 月 01 日
4. 縣 智香子：感染対策監修. NHK 交響楽団. 2022 年 09 月まで
5. 縣 智香子：感染対策監修. 第 65 回 NHK ニューイヤーオペラコンサート. 2023 年 01 月 03 日
6. 縣 智香子：感染対策監修. Bach Collegium Japan. 2023 年 06 月まで